

千歳館利活用に係るサウンディング型市場調査の概要

山形市

1. 調査の趣旨

山形市では、山形市に寄附予定の老舗料亭「千歳館」の一部建物について、建築物の歴史的価値や料亭文化を活かした都市公園の整備を実施する予定としております。当該建物を含む「千歳館」の敷地は山形市で買い取り、まちの賑わい創出や交流の場とするための公民連携による活用策を検討していきます。

そのため、今後の民間提案による利活用案の募集に向けて、民間事業者の皆様との対話を行うサウンディング型市場調査を実施します。

2. 調査対象地・建物

調査対象地・建物は、下記「千歳館」敷地及び建物(建物1～3)とします。
なお、都市計画による制限については、都市計画情報をご参照ください。

(参照 URL <https://www2.wagmap.jp/yamagata/Portal>)

【位置図】



千歳館 建物1 正面入口(西面)

【対象となる建物】



千歳館

【所在地】

山形県山形市七日町四丁目 9 番 2 号

【対象敷地面積】

約 2,500 m²

※一部都市計画施設予定区域を含む

【建物】

建物1, 2, 3は、国登録有形文化財

※詳細は実施要項(市 HP 掲載)参照。

3. 基本コンセプト

「伝統文化の継承と癒しの空間創造による賑わい創出及び交流人口の拡大」

かつてこのエリアは、料亭が立ち並ぶ山形市の繁華街の中心地であり、まちの近代化とともに、「山形芸妓」が伝統芸能として発展しましたが、この郷土遺産を受け継ぐ「やまがた舞子」の後継者不足が課題となっています。また、大正4年に建築された和洋の意匠を併せ持つ「千歳館」の建物は、山形市の歴史を伝えるシンボリックな存在であり、芸妓文化とともに今後も保存及び活用を図る必要があります。

本事業は、当該「千歳館」について、公園空白区域の解消のための都市公園を整備することで、市民の憩いの場を創出するとともに、民間活力により伝統文化の継承や歴史的建造物の魅力や価値を高めるため、建物のリノベーションや運営を行うことで、まちの賑わいや交流の促進を図ろうとするものです。

4. 対話の対象者

本事業の実施主体者となる意向を有する法人又は法人のグループ

5. スケジュール（予定）

①説明・見学会

参加受付期間	令和3年11月5日(金)～11月19日(金)
説明・見学会の日程	令和3年11月30日(火)～12月2日(木)

②対話

参加受付期間	令和3年12月6日(月)～12月24日(金)
対話の日程	令和4年1月24日(月)～2月4日(金)



6. その他

詳細は、下記ホームページをご覧ください。

○山形市公式ホームページ(<http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/>)

※「千歳館 サウンディング」(間に半角スペース)で検索してください。

○千歳館公式ホームページ(<https://chitosekan.com/>)



【問い合わせ先】

山形市役所 企画調整部

企画調整課 政策調整係

担当:五十嵐、佐藤

Tel:023-641-1212(内線 213)

Mail: kikaku@city.yamagata-yamagata.lg.jp